

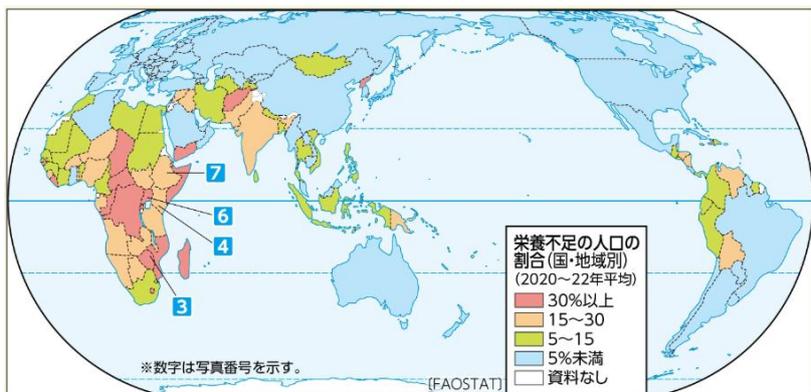
組	番	名前
---	---	----

【課題】 国際連合が提唱している SDGs の目標を達成するためには、どのような社会の在り方が必要かを考えてみましょう。また、わたしたち一人一人ができることについて考え、レポートにまとめましょう。

①興味のあるSDGsの項目に○を付けてみよう。  
○はいくつでもよい。

②SDGs の目標を達成するためには、どのような社会になればよいと思いますか。

自分の考えを書きましょう。 ※イラストや資料などを使ってもよい。



資料 栄養不足の人口の割合 (帝国書院「中学生の地理」より)

世界には、飢餓に苦しんでいる人がいる。右の資料を見ると、アフリカを中心に、人口の30%以上の人々が、栄養不足に苦しんでいる国や地域がある。一方で、日本では、「食品ロス」という言葉をよく聞く。SDGs を達成するためには、豊かな国が自分の国の利益だけを考えるのではなく、貧しい国への支援を積極的にできるような社会になることが必要だと考える。

③SDGs の目標を達成するために、わたしたちができることにはどのようなことがあるでしょうか。

自分の考えを書きましょう。

わたしが、SDGs の目標を達成するために、できることの一つに、食べ残しをゼロにすることがある。食べものを作るのにも、運ぶのにも、たくさんの人の努力、エネルギーが使われている。また、2の項目にあるように、世界には、食べ物が食べられずに栄養不足になり、亡くなってしまっている子供がいる。そのため、「いただきます」と「ごちそうさま」を大切に、フードロスをなくしていきたい。その他にも、買い物をする時に、長く使えるものを選ぶことも SDGs の達成につながると考える。それは、安いからといってすぐに壊れるものではなく、お気に入りのものを長く大切に使うことが、地球に優しい選択になると思うからである。持続可能な社会を実現するために、できることを見つけて進んで取り組んでいきたい。

